

長土地区
から こんにちは
今月の 気になる人

日章支所管内より

父の教えを受け継いで
大原 正嗣さん (46)



ニラ農家だったお父さんの影響もあり、26歳の時に脱サラして就農した大原さん。就農当初は、栽培知識も人手も足りない状態だったため、刈り捨てるニラが多かったそうです。しかし、徐々に人員や機械の導入、栽培状況に応じた品種変更を都度行ったことで、仕事の回転率が上がり、売り上げも倍に増えました。自分の時間もでき、ニラの病気の早期発見や、気になる栽培方法に挑戦する余裕も生まれました。今後も今は亡きお父さんの教えを守りながら、良い状態のニラを出荷したいそうです。

れいほく支所管内より

自分の作った野菜で元気になってほしい
秦泉寺 晃子さん (40)



「自分らしい地に足のついた生活をしたい」と、東京から土佐町にある有機のがっこう「土佐自然塾」に入学した秦泉寺さん。学校の創設者である山下さんがオーナーを務める「山下農園」で働きながら、有機農業の勉強に2年間励みました。いつしか、人々の優しさ、景色の美しさに魅了された秦泉寺さんは定住を決意。卒業後の現在は、旦那さんと稲作、干し芋加工、畑作の作業で毎日大忙しです。「自分の作った野菜を食べた人を、嶺北を、元気にしたい!」と日々前進しています。

れいほく支所管内より

米ナスを愛しています
西村 健太さん (23)



高知県立農業大学校を卒業後、JA出資型法人「株式会社れいほく未来」に就職した西村さん。現在、米ナス担当4年目で、今年も18アールのハウスに1,000本の苗を定植し、6月中旬頃から収穫作業に追われます。休みの日は、趣味である映画鑑賞を楽しみます。また、友人とボーリングやカラオケに行ったり、地元のイベントに参加するなど人との関りも大切にしています。今後の目標は「愛している米ナスを夏秋栽培だけでなく、周年栽培したい」また、「愛するパートナーを見つけたい」と笑顔で話してくれました。

岡豊支所管内より



2人とも笑顔が絶えません!
秦泉寺 智代ちゃん (7)
平二くん (4)

底抜けに明るく人懐っこい智代ちゃんと平二くん。智代ちゃんは歌って踊れるアイドルグループ「ガールズガールズ」に夢中で、DVDを借りてお家で見て楽しんでいます。おままごとや保育園ごっこも大好きで、家の中でも外でも元気いっぱいです。平二くんは、令和の仮面ライダー「ゼロワン」が大好きで、「人を守りたい」と普段から話すほど責任感が強い子です。「みんなから愛される子になってほしい」と話すご両親。2人の笑顔に毎日癒されています。

長岡支所管内より



対照的な2匹
飼い主：濱 須美子さん
ペット：(上の写真) レイラちゃん (13)
(下の写真) パンくん (6)

スコティッシュテリアのレイラちゃんは、お父さんが気に入って購入した先住犬で、名前もお父さんが決めました。1人の時間が好きで、13歳になり今まで以上に寝て過ごす時間が増えたそうです。チワワのパンくんは、ペットショップにいた頃、心臓に雑音があると売れ残っていたところを娘さんが引き取りました。今では食欲旺盛で、とても元気! 愛情表現も豊かで、「何を考えているかすぐ分かる」と濱さんもニコリ。やっと最近仲良くなった2匹の今後が楽しみです!

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



ちよひめを収穫する中澤会長

1 南国市地域 極早生桃「ちよひめ」出荷

南国市稲生地区の農家で組織する「南国市稲生果樹研究会」は6月8日、同会会長の中澤康男さんのほ場で極早生桃「ちよひめ」の目慣らし会を開きました。生産者と市場関係者、JA職員ら計15人が実の熟れ具合や糖度を確認。10日には、各農家が1週間から10日間ほどの短期間で収穫した桃が稲生園芸集出荷場に持ち込まれ、丁寧に品質を確認後、箱詰めして共同出荷しました。

「ちよひめ」は、桃の中でも早く収穫できる品種の一つで、同地区の主力品種です。今年も例年と同様に、桃の中でも早

ほぼ同時期の収穫でしたが、記録的な暖冬と春先の降雨が少なかつたことで昨年よりやや小ぶりではあるものの、糖度は平均11・7度と甘い桃に仕上がりました。

10年以上前から桃を栽培する中澤会長は、「今年は昨年と比べて少し小ぶりだった。梅雨が本格化する前に収穫して良い状態で出荷したい」と話します。今年も、農家11戸で昨年の1654パックを上回る出荷を目指します。



品質を確認する小笠原さん

2 れいほく地域 乾燥ゼンマイ出荷 受け込み目標5トン

れいほく管内で、5月上旬から乾燥ゼンマイの受け込みが始まりました。JAの担当職員が生産者からの持ち込みや、庭先集荷作業に対応しています。

乾燥ゼンマイは、収穫したゼンマイを茹でてピンク色になるまで両面を天日に当て、手や機械でもみ上げ乾燥の作業を繰り返します。その後、根元に近く硬い「あし」という部分を切り落とすなどの処理をしながら仕上げます。加工作業には1週間以上かかるため、生産者の手間暇がかかっています。

持ち込まれたゼンマイは、その場で計量し、規格や品質の確認を行います。大田口集出荷場で検量作業を行う小笠原さんは、「今年は全体的に良い状態のゼンマイが多い。しっかり乾燥し、色も赤みがかかったものが多いのは、加工時期に雨が降らなかったことが要因」と笑顔で話します。同JAれいほくゼンまい部会は、イベントで試食販売を行うなど、消費宣伝にも積極的です。

受け込みは6月中旬にピークを迎え、7月末までの受け込みで5トンを目指します。

3 れいほく地域 子牛42頭取引 定例市



セリを待つ褐毛和種の子牛

土佐町の嶺北家畜市場で5月25日に定例市が開かれ、子牛42頭が取引されました。当日は、新型コロナウイルス感染防止のためマスクの着用や換気、消毒液の配置など万全の対策が取られました。

子牛の平均取引価格は、褐毛和種48万円、黒毛和種62万円で、子牛全体では50万円。最高値は土佐町の繁殖農家、式地優貴さんの黒毛和種去勢子牛（日齢216日、体重266キログラム）で、66万3000円の値を付けました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた枝肉価格下落の影響が懸念される中、高値取引となりました。

4 南国市地域 子ども食堂お弁当提供



おかずを詰める女性部員ら

女性部南国市地区大條支部が運営する「天條子ども食堂」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月から5月までの活動を見送っていましたが、6月はお弁当の提供という形で再開しました。用意した弁当250個は、開店1時間半で完売しました。

普段はバイキング形式で20品以上並びますが、今回は「ナスとズッキーニの炒め物」などを加熱調理して提供。部員はマスクを着用し、換気や消毒液の配置などの対策をとるなど3密を避けてきました。7月以降も営業再開予定ですが、状況を見ながら判断していきます。

5 南国市地域 支所別運営委員会を開催



資料に目を通す組員（日章支所）

士長地区は6月2日、12日にかけて支所別運営委員会を開き、組員とJA役員が意見交換を行いました。

れいほく地域は2、4日にかけて5支所で開き、南国市地域は9、12日にかけて8支所で運営委員会を開きました。同委員会では、令和元年度の事業報告や令和2年度の事業計画を報告後、総代会での協議事項についても説明し、組員からの質疑に答えました。その他、各事業などについての説明も行い、支所別運営委員会は無事終了しました。

6 れいほく地域 土佐甘とうの収穫始まる



収穫作業を行う森澤さん

土佐町集出荷管内では、5月上旬頃から「土佐甘とう」の収穫が始まっています。れいほく園芸部は、「土佐甘とう」の栽培に力を入れており、勉強会を重ねるなどして、生産者に作付け面積の増加を促しています。

今年初めて栽培をする土佐町南泉の森澤さんは、家族4人で毎日8センチナ分収穫しています。「収穫作業は大変だが、順調。長さ13〜14cmを目標に年明け頃まで収穫したい」と、好調な滑り出しを見せています。収穫は7月〜9月にかけて最盛期を迎え、生産者全員で昨年の収量約20tを上回る見込みです。

えいのう〜

役立つ! 得する! 情報

れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803



れいほく営農経済センター 営農販売課 中岡 麻衣

販売トラブル防止月間

夏秋産地では、これから本格的に農産物の出荷が増えていく一方で、気温が高くなり農産物が傷みやすくなる時期になります。十分注意して選果・選別を行い、圃場環境などを見直してトラブルの発生を防ぎましょう。

- ①傷・軟化** 販売トラブルの多くが傷・軟化による腐敗
収穫した果実は劣化させないよう速やかに涼しい場所へ移しましょう。果実を扱う際には傷つけないよう丁寧に扱い、明るさを確保できる場所で注意して選別しましょう。
- ②虫の食害・病害** 「発生させない」、「早めに防除」が基本
圃場付近の雑草を除去する、予防剤を定期的に散布するなど、病害虫を発生させないことが重要です。それでも発生した場合には、被害が拡大する前に防除しましょう。
- ③生理障害果** 高温、水不足は禁物
ハウスのサイドや妻面を開放する、循環扇を回すなどして、温度の上昇を抑えましょう。また、かん水不足は草勢の低下を招き、尻腐れ果や日焼け果など生理障害果の発生を助長します。少量の水を多回数かん水し、株をしおれさせないように心がけましょう。



GAP 掲示板 vol.4

今月の優良事例 **土佐町：米ナス農家**

「出荷資材を清潔に保つ」



優良ポイント①:
収穫物や出荷資材は、農薬タンク・動力噴霧器や肥料・堆肥と離して保管する。離せない場合には、ブルーシートなどで仕切りを作る。

優良ポイント②:
出荷用コンテナは地面に直置きせずパレットなどを敷き、小石や砂が入りにくいようにする。

南国市地域より 南国営農経済センター 営農指導課 0881-86312415

ナス類栽培における I P M 技術について



南国営農経済センター 営農指導課 内田 吏保

ナス類の栽培において、主要害虫のアザミウマ類やコナジラミなどに対する化学合成農薬を中心とした防除には、限界をきたしています。そこで近年、施設ナス類の天敵昆虫の導入が進みつつあります。

現在、ナスにおいて主に導入されている天敵にタバコカスミカメ、スワルスキーカブリダニがあります。本種は、クレオメやコマを圃場に設置することで増殖し、コナジラミ類、アザミウマ類を捕食します。



天敵を導入するには、事前に導入計画にもとづいて害虫密度の低い時

トマトの黄化葉巻病対策について



南国営農経済センター 営農指導課 宮崎 晃一郎

○症状
発病初期は、新葉から黄化し、葉巻き症状となって萎縮します。発病すると、正常では開花や結実ができなため、生育初期に発病すると収穫できなくなることがあります。

○発生条件
タバココナジラミにより伝播し、発病します。接触伝染や土壌伝染はしませんが、媒介虫のタバココナジラミは施設内で越冬し、増殖します。高温性の害虫なので温度さえあれば長期にわたり発生します。

○資材設置による対策
タバココナジラミは薬剤耐性が高いため、化学農薬のみで発生を防ぐことは不可能です。そこで、いくつかの対策を組み合わせて行うことが必要です。

【対策】
①防虫ネット
施設の開口部に0.4mm以下の目合いの防虫ネットを展張することで、タバココナジラミの侵入を防ぐことができます。特に出入口は二重にして、開放状態にならないように注意しましょう。

②反射資材
昼間に活動する虫は、常に背中や腹に光が当たると上下の感覚を失ってうまく飛べなくなります。この性質を利用し、反射資材を圃場周辺に設置することで、タバココナジラミの侵入を防ぐことができます。また、畝上にシルバーマルチを使用すると、同様の効果があります。

③紫外線カットフィルム
昆虫類は紫外線を見ることにより活動しています。紫外線が透過されないフィルムで覆われた栽培施設は、昆虫類にとって暗黒に近い環境条件にあると考えられ、多くの昆虫が紫外線のない空間を避けます。ただし、ミツバチやマルハナバチの活動も悪くなりますので、これらを導入している場合には使用が困難になります。

農産物栽培講習会のご案内

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

- 日時内容**
令和2年9月16日(水)
13時30分〜15時20分
- キユウリ**
13時30分〜14時
- キャベツ**
14時10分〜14時40分
- 肥料について**
14時50分〜15時20分

場所
JA高知県南国営農経済センター2階
(南国市上野田303-1)

講師
JA営農指導課職員
※参加ご希望の方は9月15日(火)までに、JA高知県南国営農経済センター 営農指導課 (088-863-2415) まで連絡をお願いします。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

マスクを150枚以上縫いました。まだまだ縫っています。

(れいほく支所・62歳)

▼150枚はすごい数ですね！まだまだ気が抜けない状態が続いているのでマスクは必須ですね。

いつも楽しく拝見させてもらっています。今回は私が前から興味があった編み物やパッチワークのカルチャー教室を見て、是非次回は参加してみたいと思いました。

(大篠支所・52歳)

▼料理や手芸など色々体験出でて、楽しそうですね！

冷凍焼きナスが出来るんですね。害虫対策は参考になりました。

(長岡支所・32歳)

▼冷凍焼きナス、意外でしたよね！今年越冬している害虫も多いようなので、早めの対策が必要ですよ。

葉ワサビをスーパーで買うか迷うことが多いですが、今回のレシピを参考に、早速チャレンジしたい気分です。

(十市支所・60歳)

▼葉ワサビの白和え、辛みがアクセントになって美味しそうですね！



INFORMATION お知らせ



ヤマボウシ

南国市上野田にお住いの山本さんのお庭に、「ヤマボウシ」の花が開花しました。山に自生するミズキ科の仲間、6月～7月下旬にかけて開花します。ピンク色に染まるのは「サトミ」という品種だそうです。山本さんは、お知り合いの方から「ヤマボウシ」の話聞いたことで興味を持ち、園芸店で購入。庭に定植して早20年が経ちます。今年は花の色が薄いようですが、「ぜひ見に来てください！」と笑顔で話してくれました。



大規模直販所「とさのさと」へ出荷しませんか？

出荷希望者説明会を開催致しますので、農産物、加工品の出荷をご希望される方はぜひお越し下さい。

- 日時・場所**
- 7月21日(火) 13時30分～
れいほく支所2Fホール
(高知県土佐郡土佐町土居284-1)
 - 7月22日(水) 13時30分～
土長地区本部3F大ホール
(高知県南国市大塚乙894-1)

説明内容 1. 出荷に係る手続き等について 2. その他 3. 質疑応答

お問い合わせ先 (株)とさのさと 直売課
担当: 沼、清水 (Tel: 088-878-8722)

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用にて参加をお願いします。

南国 ライスセンターアルバイト募集

- 作業期間** 令和2年7月から8月末まで
- 内容** 稲刈り後の生籾受入・乾燥・籾摺り、玄米袋詰め作業など
- 勤務場所** 南国ライスセンター
- お問い合わせ先** (株)南国スタイル
担当: 後藤 (Tel: 088-855-3179)

※随時募集しています。

南国 新米予約注文受付中!

管内の生産者が丹精込めて作ったコシヒカリを100%フレッシュパックしました。いち早く皆様の食卓に新鮮な美味しさをお届けします。

◎南国市管内の新米コシヒカリ100%5kg、10kg、玄米30kg
※5kg、10kgはJA高知県南国市地区オリジナルオナガドリの袋に入っています。
※発送は8月中旬～下旬予定です。

予約締切 令和2年7月22日(水)

お問い合わせ先 お近くの支所、または南国営農経済センター購買課 (Tel: 088-863-2413)

南国 令和2年度種バレイショ予約

2年度種バレイショの予約とりまとめを行います。お申し込みは、最寄りの支所、担当営農渉外職員、または南国営農経済センター資材店舗までお願いします。

申込期限
令和2年7月27日(月)

お問い合わせ先
南国営農経済センター資材店舗
(Tel: 088-863-5788)

予定産地	品種
北海道	男爵
	メークイン
	キタアカリ
長野	デジマ
長崎	デジマ二化性

※天候不順などにより予約数量を確保できない場合があります。全量確保できない場合は、代替対応、もしくは数量を調整させていただきます。ご協力をお願いします。

南国 直販所「かざぐるま市」新規加入者募集

南国市直販所「かざぐるま市」は、10月中旬頃から農産物と加工品(惣菜や菓子など)を出荷できる方を募集します。各支所に申込書を置いてありますので、希望者はお近くの支所までお申し込みください。なお、お申し込みがあった方には後日加入説明会と生産履歴記帳講習会の日程をお知らせします。

※説明会、講習会に参加できない方は加入できません。

資格 JA高知県女性部南国市地区女性部員

募集品 野菜、花卉、加工品、手芸品

募集期間 7月～8月末まで

お問い合わせ先 南国営農経済センター組合員課
担当: 楠瀬 (Tel: 088-863-2416)